

令和6年度 山の手小・松ヶ枝中 小中一貫教育 グランドデザイン

山の手小学校

【教育目標】

3つの「合い」で未来を拓く
山の手の子

- ・すすんで 学び合い
- ・ゆたかに ひびき合い
- ・たくましく きたえ合い

【重点目標】

『真価が問われる山の手スタイル』
～令和の日本型学校教育の推進～
自分の可能性を感じ自己成長を目指す児童の育成
～主体的に取り組み、協働して価値のあるものを創り出す～

小中一貫教育の共通目標

「つなぐ」

めざす児童・生徒の姿

- 主体的に学びつづける児童・生徒
- 礼儀正しい児童・生徒
- 元気よくたくましい児童・生徒

学校、家庭、地域を

「つなぐ」

松ヶ枝中学校

【教育目標】

根気・勇気・元気

- ・自ら学び考え判断する
- ・他者への思いやりを持ち尊重し合う
- ・何事もやり抜き活発で元気な

【重点目標】

『チーム MATSUNAKA』

- 「ま」松中は
《知》「つ」強 く … 粘り強く学び続ける
《徳》「な」仲 良 く … 自他を大切にしてい
一体感がある
《体》「か」格好良く … 行動力があり勢いがある

「つなぐ」～「主体的に学び 小樽の未来を創る 心豊かな人づくり」の実現に向け、小中接続を円滑にする。

- ①目標をつなぐ ②子どもの学びをつなぐ ③子どもの心をつなぐ ④教職員の意識をつなぐ ⑤家庭と地域との絆をつなぐ
「つなぐ」ことで、松ヶ枝地区で育ったことに誇りがもてる学校環境づくりに取り組む。

小中一貫教育推進委員会

【企画部会】全体の企画・立案・運営

中学校：校長・教頭・主幹教諭
小学校：校長・教頭・主幹教諭

《活動の重点》小中一貫教育に係る取組の円滑化と推進

《主な取組》保護者や地域および各関係機関との連携、小中一貫教育に係る情報の発信と周知
特別支援教育の連携

【教育課程部会】

小中学校 各2名

《活動の重点》

9年間を見通した教育課程

《主な取組》

- ・体力向上の取組
- ・教育課程の工夫
- ・総合的な学習の時間における一貫化の推進と改善

【授業改善部会】

小中学校 各2名

《活動の重点》

主体的・対話的で深い学びを実現する授業改善

《主な取組》

- ・授業改善の取組
- ・ICT教育の連携・推進
- ・小中が共に学ぶ研修の推進

【生徒指導部会】

小中学校 各2名

《活動の重点》

不登校児童・生徒への対応

《主な取組》

- ・不登校への対応の連携
- ・いじめ防止の取組
- ・「ほっと」の活用
- ・児童生徒の交流、協働の企画

山の手小学校・松ヶ枝中学校 全教職員の協働

小中共通推進事項

- 中1 ギャップ問題の未然防止
- 不登校傾向児童・生徒への対応
- 主体的・対話的で深い学びを実現する授業改善
- 体育専科を活用した体力向上
- 学習・生活規律の徹底
- 望ましい学習・生活習慣の定着

小中合同学校運営協議会

PTA 活動

保護者・地域

幼稚園・保育園等